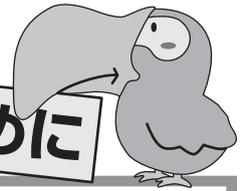




本書の特長と使い方



はじめに

論理力を鍛える魔法のトレーニング

ろんり de 国語

ステップ



国語は全ての科目の基礎で、国語力や論理的思考力を高めれば、全ての科目の成績を引き上げることができると言われて
います。また、それらの力は、これからの時代にますます必要とされています。

このテキストはそれらの力を育成・強化するために何年もかけて作られたものです。そして、「これを利用すれば、確
かな国語力と論理的思考力が習得できる」ことが実証されています。このテキストで学ぶにあたって皆さんは次のことに留意
してください。

このテキストの使い方

①説明をしっかりと読む

まず**〔基本の学習〕**をしっかりと読んで理解しま
しょう。大切なところに赤線を引きながら読むの
がおすすめです。

②トレーニングの問題に挑戦！

〔基本の学習〕を理解したら、次はトレーニング
の問題に挑戦しましょう。
その際、字は一字一字丁寧に書きましょう。

③総合問題に挑戦！

各ステージのトレーニングが終了したら、総合
問題に挑戦しましょう。

トレーニングをしっかりとやった人なら、必ず満

点が取れるはずです。

④トレーニングノートの利用

このテキストには別冊として、トレーニングノ
ー
トがあります。このノートを使ってこのテキスト
を何回か繰り返し読むことで力が伸びます。

⑤ジャンプへの挑戦

ステップを完全にマスターしたら、次にジャン
プに挑戦しましょう。それをやり遂げれば、本物
の国語力や論理的思考力を身につけることができ
ます。

▼これらの学習を通じ、皆さんの国語力がぐんぐん
伸びることを期待しています。



ろんり de 国語 ステップ

もくじ



ステージ 1 主語と述語

〔基本の学習①〕主語と述語

トレーニング① 主語・述語を見つけよう

〔基本の学習②〕「は、が、だ。」という文の形

トレーニング② 「は、が、だ。」という文の形

〔基本の学習③〕主語・述語・修飾語

トレーニング③ 主語・述語・修飾語の関係

トレーニング④ 長い文の中で主語・述語を見つめる

トレーニング⑤ 主語が一つで述語が二つの文

〔基本の学習④〕主語、述語の関係が二組ある文

トレーニング⑥ 主語・述語が二組ある文

トレーニング⑦ 主語と述語をつないで書く①

トレーニング⑧ 主語と述語をつないで書く②

ステージ 1 主語と述語 総合問題①

ステージ 2 助詞

〔基本の学習〕助詞とは

トレーニング① ふさわしい助詞を選ぶ(復習)

トレーニング② 文節の多い文に助詞を入れる①

トレーニング③ 文節の多い文に助詞を入れる②

トレーニング④ ばらばらの文節の並べかえ問題①

トレーニング⑤ ばらばらの文節の並べかえ問題②

ステージ 2 助詞 総合問題②

ステージ 3 接続語

〔基本の学習〕いろいろな接続語

トレーニング① ホップで学んだ接続語の復習

4

8

10

12

14

16

18

20

22

24

26

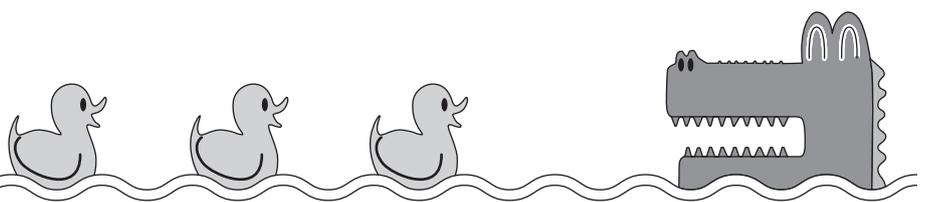
30

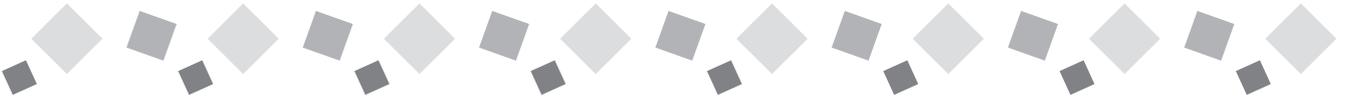
34

38

44

45





ステップ

総まとめ問題

100

ステージ⑤ 上質な文章を書く 総合問題⑤

98

トレーニング⑥ 敬語の正しい使い方 [2]

95

トレーニング⑤ 敬語の正しい使い方 [1]

94

〔基本の学習⑤〕敬語の正しい使い方

91

トレーニング④ 「対」になって使われることば

90

〔基本の学習④〕「対」になって使われることば

86

トレーニング③ よく使う話したことばを書きことばに直す

82

〔基本の学習②〕小さな「っ」「の」のつくことばに注意

82

トレーニング② 小さな「っ」「の」のつくことばに注意

82

〔基本の学習①〕書きことばに使う接続語

78

トレーニング① 上質な接続語の利用

76

ステージ④ 指示語 総合問題④

72

トレーニング⑤ 指示語を含む総合問題 [2]

68

トレーニング④ 指示語を含む総合問題 [1]

66

トレーニング③ 文を少し変えて答える

65

トレーニング② 文章中からことばを抜き出す [2]

64

トレーニング① 文章中からことばを抜き出す [1]

62

ステージ③ 接続語 総合問題③

58

トレーニング⑤ 一文を二文以上に分ける

54

トレーニング④ 一文を二文に分ける

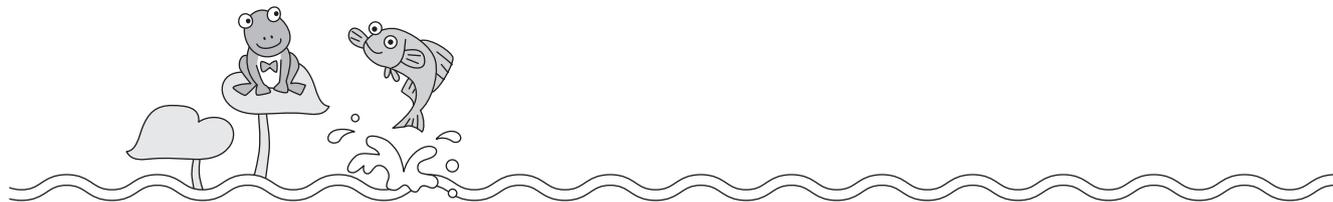
50

トレーニング③ 接続語を記号で選ぶ [2]

46

トレーニング② 接続語を記号で選ぶ [1]

46



ステージ

3

接続語

基本の学習



いろいろな接続語

このテキストでは、語と語、文と文などをつなぐことを接続語と呼びます。ここでは、ホップで学んだことばに加えて、次のような接続語を学びます。

(1) そして、それから…前の文に何かを付け加えるときに使います。

〈例〉 ぼくは昼にラーメンを食べた。そして、肉まんも食べた。

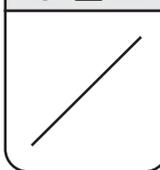
(2) また、および…前の文やことごとと、後の文やことがひき、対等にならべるときに使います。

〈例〉 この部屋では、飲食をすること、およびおしやべりをすること禁止されています。

文と文をつなぐ
ことばを学ぼう。



学習日



(3) ところで、さて、では…話題を変えたり、今まで述べたことを変えるときに使います。

〈例〉 今日は絶好のお花見日和ですね。ところで、お花見の後の食事の準備は万全ですか。

(4) または、それとも…前後のことごとからのうち、どちらか一方を選ぶときなどに使います。

〈例〉 今度の日曜日は、山登りに行きますか、それとも海水浴に行きますか。

(5) さらに、そのうえ…前に述べた状態よりもっと程度が高くなる様子を示すときなどに使います。

〈例〉 台風が近づいてきたので、雨が激しくなってきた。さらに風も強まっている。

トレーニング 1

ホップで学んだ接続語の復習

学習日

次の（ ）にあてはまる接続語を、上の欄から選んで書き入れましょう。

① 午後からの天気は雨らしい。（ ）傘を持って出かけようと思う。

② ぼくは今、欲しいゲームソフトを買ったためにお小遣いを貯めよう。（ ）おかしを買ってしまおうので、なかなか貯まらな。

③ 地球の平和はぼくが守る。（ ）実はぼくはスーパーマンだからだ。

④ 母の弟、（ ）ぼくにとっての叔父は現在ニューヨークに住んでる。

⑤ あなたの作品を展覧会で出品しよう。（ ）それはとても良いできだからです。

⑥ ぼくはとてもカッコいいスニーカーを見つけた。（ ）それはぼくのお小遣いで買った。

⑦ 夜道は暗くて大変危険です。（ ）自転車のライトは必ずつけるようにしてください。

⑧ このカッターはよく切れて、とても便利だ。（ ）取り扱いに注意しなければならな。

⑨ 今朝の西の空は黒い雲がいて、雨が降る。（ ）これから雨になる可能性が高いといえる。

⑩ 教室の後ろのぼくの席からは、黒板の文字がぼやけて見えません。（ ）めがねをかけたほうがいいです。

ステージ
4

指示語

ホップで学んだ指示語の勉強をさらに深めよう！



学習日



トレーニング
1

文章中からことばを抜き出す(1)

学習日



次の文章の1線部のことばは何を指しているでしょうか。文章中より探し、マス目の字数に当てはまるように書きましよう。

①

--	--

① ぼくは京都に住んでる。そこは日本の古い都だ。

②

--	--	--	--

② この動物はザリガニです。これは、食べるものによって体の色が変わるんです。

③

--	--	--	--	--	--	--	--

③ 11月17日、アノの発表会の日がやってきた。私はこの日のためにたくさん練習を重ねてきた。

④

--	--	--

④ とても疲れたときなどにはいびきをかきます。それを予防するには横向きに寝ると良いそうです。

⑤

--	--

⑤ 地球上の多くの動物は酸素がないと生きていけない。しかし、ある種の菌はむしろ、それがあると生きていけないそうです。

⑥

--	--	--	--

⑥ 憂鬱なときほど暗い音楽を聴くとよい。それは明るい音楽より心を静めてくれるのだ。

⑦

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑦ 固定電話において、市外局番の1番初めの0は何を表すのでしょうか。この0は、「市内局番の地域外に出るよ」という合図なのだそうです。

トレーニング 2

文章中からことばを抜き出す [2]

学習日

次の文章の一線部のことばは何を指しているか。文章中より探し、*の指示に従って答えなさい。

① * 「〜こと」という形で答えなさい

▼ テニスコートに入る前に一礼をする。それがこの名門テニスクラブのマナーだそうです。

② * 「〜こと」という形で答えなさい

▼ サッカー部に所属するフキは、ドリブルがとても上手い。つぎの自慢のことばもそれねはサッカー部に所属しているのだかひ前の思い。

③ * 「〜とき」という形で答えなさい

▼ ほくは、昨年の十二月に、商店街の抽選で一等賞を当てた。あのときはうれしかったな、ついでも思い出です。

④ * 「〜とき」という形で答えなさい

▼ 去年の夏、家族みんなで夕の海で泳いだ。そのときから、ほくは南の島での海水浴が大好きになった。

⑤ * 「〜ため」という形で答えなさい

▼ ハチドリは蜂のように空中で静止をする。そのためは、一秒間に六十回以上も羽を動かすつだ。